

天主閣

だより



マキキ聖城キリスト教会

「新年明けましておめでとーございます」
 ハワイ日本語キリスト教会連合理事長
 インターナショナル・ジャパニーズキリスト教会

主任牧師 冬木 友博

二〇一八年明けましておめでとーございます。
 マキキ聖城キリスト教会(以下マキキ)にとつて二〇一七年は、新たな出発へのチャレンジが始まる年でした。二〇一八年もこのチャレンジが続きます。ハワイ日本語キリスト教会連合でも、他人ごとではなくマキキの日本語ミニストリーに主の御心にかなつた新しい牧師が、速やかに与えられるように祈っています。マキキは、奥村多喜衛牧師によつて建てられたお城の教会として、ハワイの日本語キリスト教会の中でも百年以上に渡りリーダーシップを持って引つ張つてきてくださった素晴らしい教会です。

私たち家族が、主の導きでハワイに移住して来てIJCで三橋恵理哉牧師の下で訓練を受けていた時から今年で二十五年になりました。当時のハワイ日系キリスト教会連盟は、ハリスメソジスト教会、ヌアヌ組合教会、ウエスレーメソジスト教会の牧師先生たちが健在で、マキキの黒田先生ご夫妻、ホノルルの中野先生ご夫妻、カリヒの丸屋先生ご夫妻、そしてIJCの三橋先生ご夫妻が一番若手として、ハワイの日本人教会をリードしてくださっていました。私は、まだ牧師でもなく訓練中の見習いという立場でしたが、諸先生方の働きを見せていただき、ハワイの教会は、教

団教派の壁を越えて仲良く宣教の働きを協力して進めている素晴らしい交わりがあるということとを学ばせていただきました。私はハワイの教会の交わりが、私の知っている日本の諸教会の中でも誇りでした。例えば、日本の牧師がハワイを訪問してくださったとき私が案内役でマキキを訪問しましたが突然のことで黒田先生が留守でした。にもかかわらず、その一行をまるで自分の教会のように天主閣の一番上の展望台まで案内し、マキキ教会を紹介していました。きっと日本では考えられない教会の交わりと信頼関係があったのだと思います。(黒田先生の賜物もあつたかも)

先日、大和カルバリーチャペルの大川従道牧師と交わる機会が与えられました時、お伺いしたよう、韓国の先生方は、以前にも増して、教会の違いを超えた良き交わりがあるようで、今後の韓国の教会に期待が持てる事を韓国の教会の牧師先生方の代弁者として紹介しておられました。その話を聞いた時、励まされるとともに、ハワイの連合に属する諸教会の先生方にも韓国には負けない仲の良さとお交わりがあると、私は思われました。ハワイの日本語キリスト教会の働きは、ハワイ州の島内だけでなく、母国日本のキリスト教会の働きに良い影響を与える働きとなることを確信しています。ハワイの日本語教会が抱えている問題をハワイ日本語キリスト教会の課題としても、助け合い、励まし合つていかなければならないと考えさせられています。アメリカのキリスト教会は、個人主義の影響を多く受けていますが、ハワイの日本語教会の交わりはアメリカの中でも日本人・日系人の良き誇りと交わりを大切に、今年の連合の働きに皆さんにも協力していただき、楽しく主の栄光を現わしてゆきたいと願っています。それぞれの教会が、与えられている教会の歴史と賜物を十分に用いて、主の栄光を反映させながら、輝きこの世を照らす教会として「起きよ！光を放て！」

とお互いに活躍したいです。今年もよろしくお願ひします。

「起きよ。光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ。」(イザヤ書六〇章一節)



今年のマキキ教会のみ言葉

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによつて礼拝しなければなりません。
 (ヨハネの福音書四章二四節)

今後の予定

☆一月のメツセンジャー

一月十四日 中村裕二牧師

一月二十一日 清水 摂宣教師

一月二十八日 清水 摂宣教師

☆ハワイ日本語キリスト教会連合新春祈禱会

一月十三日(土)午後一時 インターナショナル・ジャパニーズキリスト教会にて

☆虹の集い

一月十六日(火)午前九時から

テリーさんのお料理教室

☆同志社香里高校 来訪

一月二十五日(木)午前八時半

マキキ・メンバーでお迎えしましょう。

テリーさんの簡単クッキング

テリー流 焼き餃子



皮 25 枚分 (肉あんの材料)

ねぎ 10 センチ、白菜かキャベツ 250g、塩小さじ1/2、しょうが 1 片、豚バラのひき肉 200g、ゴマ油大さじ1、干しエビ大さじ3、しょうゆ大さじ1 1/2、ニラ半束

作り方:

1. ねぎ、しょうが、干しエビは細かく刻み、白菜またはキャベツは 湯通しして、水に入れ刻んでしぼる。
2. 豚肉にねぎ、しょうが、干しエビ、にらを入れ、しょうゆ、塩、ごま油を加えて良く練り混ぜる。
3. 肉にねばりがでたら、キャベツを混ぜ合わせて、皮の中央にスプーンで入れ、二つ折りにし、端からひだをとるように形よく包む。
4. 厚めのフライパンを熱くし、油と餃子を入れ、フライパンを軽くゆすり、餃子が動いたら、熱湯 1/4 カップを入れ、蓋をして中火で、蒸し焼きにし、水分がなくなったら餃子のまわりにごま油を少々入れ、蓋をとる。
5. たれ: 酢、しょうゆ、好みで練りからし、ラー油、にんにく、豆板醤

今月の証

田辺 共恵

二〇一一年のある日、T姉よりお食事に誘われまして。なんでもかな？と思いつながら誘われるままにレストランに行きました。メニューを見る暇なく、オススメのものをオーダーするなり、「ねえ、あなた、カウンセシルにならない？」とお話が始まりました。それまで、日曜日の礼拝と水曜日のフラのクラスと、土曜日の週報のお手伝いだけに教会に通っていた私です。全く、教会のお客様のようでした。一週間後、T姉から「決心できた？」と聞かれ、なぜか、素直に「はい」と答えてしまいました。それから、何も知らない私に、沢山の経験ある方たちから細かく一つ一つ教えていただきました。

カウンセシルミーティングへの出席はみなさんの発言を聞き逃さないようにしながら、自分の出来なさに悩みました。ワープロで慣れていたのが、コンピュータのお仕事になり、それもオッチラオッチラでしか出来ないの、パートナースーツかりお任せでした。まず、礼拝部のカウンセシルをさせていただき、こんなに沢山の「用があるのかと改めて知りました。ラブラブノートの内容をみて驚きました。神様に喜ばれる礼拝をするために私たちの心得るべき事の多さ。毎週ぼんやり座って当たり前に帰って行ったことを、反省したことです。

マキキ教会のカウンセシルは毎年担当の場を与えられます。四年目には宣教部の「ご奉仕をする」ことになりました。これも、はじめはどれほどの「ご用があるのかわかりませんでした。まあその忙しい事。

一年を通して、沢山の訪問者があることを知りました。宣教部ですから、何より伝道に心をそそがなければなりません。ところが、つい歓迎の方にばかり、頭も心もいつてしまい、後で反省することばかりでした。マキキ教会を訪問されるのは、若い学生たちであったり、マキキと何らかの繋がりのある方や、テレビや観光案内で知ったと来られる方もあります。奥村多喜衛先生の生誕一五〇年の記念をきっかけに、先生が日本人伝道に全てを捧げられことを改めて振り返りました。そして、このマキキ教会に与えられた私たちのすべきこと、それが伝道であり、私たちの一番大切にしている神さまを伝えることしかないと思いました。

私のいつも心にぎざむ言葉は「神は愛なり」第一ヨハネ四章十六節です。神様の愛をいつまでも伝えていきたいと思えます。六年間のカウンセシルのお仕事をさせていただいて、私はこれまでで、一番充実した時間だったと感じています。教会の中の様子を知る事ができました。英語部の方たちと仲良くなれました。教会がたくさんの問題にぶつかっていても、きつと神様は良い方向に導いてくださることも習いました。

最後に、私の周りですうーっと、部員で手伝ってくださった姉妹たちに本当に感謝しています。素晴らしい方々に恵まれて、「ご奉仕が出来たのです。新しくカウンセシルになられた方々も、驚くような恵みの時を持たれる事を確信します。

大好きな教会のために祈っています。ありがとうございます。

フラ・チーム便り

マキキオハナの皆様
新年あけましておめでとうございます。

マキキゴスペルフラ「ナルド」は二〇一七年も主の恵みと哀れみにより又皆様の祈りによって礼拝特別賛美の他、諸集会、日本からの学生ウエルカム、「心に光を」クリスマスコンサートなど年間二十四回の賛美の奉仕をさせていただきました。チーム一同いつも主に感謝と喜びをもって練習に励み主に賛美を捧げております。

新しい年に臨んで、今までよりもっと、もっと一人ひとりが心の底からキリストへの愛に燃えそれを上手に表現出来てキリストの証をしたいと祈り願っています。私たちは土の器で自分では何も出来ない存在ですが、主が空っぽのこの器を聖霊で満たしてくださり助けてくださってより良い賛美が出来るようにどうぞお祈りください。

一緒に賛美を捧げたい方を募集しております。初心者大歓迎です。
お問い合わせ 五二八〇一四六 鈴子
五八九〇二五〇八 郁子

のぞみの会便り

主にあつて、明けましておめでとうございます。

毎週水曜日、朝九時より二五名ほどの年長者が集まり、賛美、祈り、体操、クラフトなど、おやつにランチ、楽しい時を持っています。日本から定期的にお手伝いに来て下さる方、ゲストのスピーカーの方々も、快くご奉仕してくださいませ。今年もこのミニストリーを通して、イエス様の愛と祝福をしっかりと受け取り、喜び溢れる人生を全うしていただきたい、そんな気持ちで、ボランティア全員、それぞれが主に従い、必要な働きを

喜んで行っています。今年も健康で、穏やかな一年でありますように。

(ちひろ)

毎週水曜日午前九時より エルダリールーム



子供会便り

ハレルヤ！新しい年が始まりました。

子供はお母さんが大好きです。お母さんと過ごす時が大好きと言ったら良いでしょうか？お母さんの膝の上で、お歌や手遊び、絵本を読むことは生涯、子供の心と体に染みついて愛溢れる子と育つことを確信します。今年も親子の絆をしっかりと強めるサポートをしていきたいと願っています。神様が預けて下さった幼い魂にイエス様の愛が伝わりますように、皆祈り備えています。ボランティアも大歓迎です。お気軽にお越しください。

毎週月曜日午前九時四五分より 二〇六室

編集後記

あつという間に二〇一八年に突入しました。このままでいくと、時に取り残されるのではないかと不安を抱えながらも、日々の優先順位を間違えないように、主と共に今年も天主閣便り発行を守っていききたいと思えます。よろしくお願いたします。

マキキ聖城キリスト教会 宣教部
編集 玉寄朋子
イラスト、レイアウト 大塩麻由